

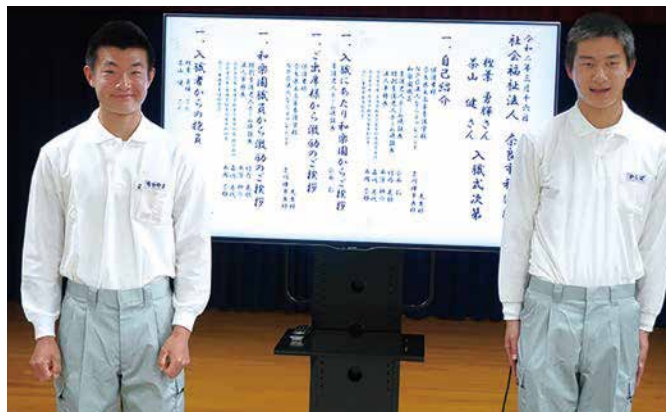


～ 職場実習から就労へ～ 県立高等養護学校・高等技術専門校卒業生

なんとチャレンジド(株)、奈良市和楽園、万葉福社会で就労



なんとチャレンジド株式会社入社式 (4/1)



社会福祉法人奈良市和楽園入職式 (3/16)



社会福祉法人万葉福社会辞令交付式 (3/23)

◎**なんとチャレンジド株式会社** (西上浩史代表取締役)

根津亮真さん (県立高等養護学校卒) /事務
田中那由太さん (県立高等技術専門校卒) /事務

◎**社会福祉法人奈良市和楽園** (福井重忠理事長)

樫葉勇輝さん (県立高等養護学校卒) /清掃
茶山健さん (県立高等養護学校卒) /清掃

◎**社会福祉法人万葉福社会** (川口正志理事長)

益井慶太さん (県立高等養護学校卒) /清掃

今春、県立高等養護学校、高等技術専門校卒業生たちは、なんとチャレンジド株式会社、社会福祉法人奈良市和楽園、社会福祉法人万葉福社会へ就労しました。

企業、事業所の責任者から「できないことにこだわらず、得意な力を発揮して個性を伸ばし活躍を期待しています」「君たちは、だれにも負けない能力、特性を持っています」「早く仕事に慣れ、できるだけ長く勤めていただきたい」と激励のお言葉をいただきました。

なんとチャレンジド(株)の根津亮真さんは「丁寧に仕事をして、徐々にスピードをあげてしっかり取り組むようにがんばります」、田中那由太さん(同)は「仕事に慣れ、正確さ、スピードをもって作業したいです」、奈良市和楽園の樫葉勇輝さんは「一生懸命働いていきます」、茶山健さん(同)は「きれいな掃除をがんばります」「パラリンピック2020出場(陸上400m)をめざしががんばります」、万葉福社会の益井慶太さんは「健康な状態で働きたいです」「好きな絵を描きたいです」と今後の意気込みを語りました。

いよいよ社会人としてのスタートです。若者たちの成長と活躍に期待します。

なんとチャレンジド株式会社を見学

11月15日 ・奈良西養護学校高等部 18人

生徒たちは南都銀行の特例子会社・なんとチャレンジド株式会社を訪問し、名刺印刷、小切帳作成、ゴム印作成、事務書類ピッキング作業を見学しました。



見学後、就労している2名(高等養護学校卒、高等技術専門校卒)から話を聞きました。

「実習でこの仕事が合っていると思いました。わからないことをやさしく教えてください」

「時間を見ながら、間違わないように仕事をしています」

「努力し仕事ができた際は達成感があり、うれしいです」

「あいさつをしっかりとすることが大切です。尊敬語を使えることが大切です」

「作業を伝えてくれる人の話をしっかり聴くようにしています」

「間違った際は、次に活かそうと努力しています」

「できるようになったら、マニュアルをつくと覚えるのが速くなるし、実習生に教えることができます」 とても充実した見学会でした。

茶山健選手（県立高等養護学校3年）が優秀選手賞受賞

～奈良県教育委員会 優秀選手賞等表彰式～ 2月6日 ・県立教育研究所

【優秀賞】茶山健（ちゃやま たける）選手 日本I D陸上競技選手権大会 400m優勝



森本哲次県教育委員（左）、茶山健選手（中央）、大西英人県教育次長（右）

茶山健選手（県立高等養護学校3年）は、昨年6月埼玉県で開催された日本I D陸上競技選手権大会 400mにおいて、自己ベスト記録51秒54を出し優勝しました。その栄誉が奈良県教育委員会から表彰されました。おめでとうございます。

茶山選手は「目標は日本記録（50秒66）を更新して、ランキング1位になり東京2020パラリンピック出場をめざします」と意気込みを話しました。

現在は日本ランキング3位。茶山選手（現在奈良市和楽園勤務）は目標に向かって日々、持久力、体幹力をつけるため、夜間、自宅近くの天理市白川ダムの登坂（約300m）でトレーニングをしています。

茶山選手の東京2020パラリンピック出場に向けて、私たちは応援しています！

～ 医療現場で活躍する卒業生 ～

榊原 尚美さんが奨励賞の表彰！

2019/12

奈良県総合医療センター（奈良市）



榊原尚美（さかきばらなおみ）さん（高等養護学校卒）は、奈良県総合医療センターの菊池英亮院長から「奨励賞」を表彰されました。

おめでとうございます。

この賞は同センター職員の模範となる行動を行った職員に授与される賞です。看護部から榊原さんが選ばれました。

榊原さんは昨年4月1日から同センター看護補助員として就労しており、次の3点において高く評価されました。

1. 看護部管理室、事務部、医局周りの打ち合わせの机の清掃・除菌作業を細やかに献身的に行い、使用する者に清潔な環境を提供している。
2. 各現場で使用するゴミ袋をさっと取り出せるための準備をして、現場では大きな業務支援につながっている。
3. 勤務する姿が他の職員の心を和やかにし、自分も頑張ろうと意識付けを与えている。

菊池英亮奈良県総合医療センター院長から表彰

乾 梨織香さんが特別賞の表彰！

2020/1/17

南奈良総合医療センター（吉野郡大淀町）

乾梨織香（いぬいりおか）さん（高等養護学校卒）は、中川幸士南和広域医療企業団企業長から頑張っている職員表彰で「特別賞」を表彰されました。

おめでとうございます。

南和広域医療企業団は模範となる職員へ企業長賞や院長賞、功労賞、奨励賞、特別賞等の表彰を行っており、各所属長等からの推薦があった職員等の中から選考委員会の審議を経て企業長が決定します。

乾さんは昨年4月1日から同企業団・南奈良総合医療センターの看護補助員として就労しており、次の点において高く評価されました。

乾さんは常に笑顔で患者・家族と接し、スタッフとの円滑なコミュニケーションを図ることに努め、同センターの目標である「笑顔と感謝にあふれる病院をめざす」を実践して頑張っているため「特別賞」を表彰されました。

この度の表彰は榊原さん、乾さんが平日頃努力した成果であり、看護部のみなさんの支援のお陰です。榊原さん、乾さんは新型コロナウイルス感染防止の消毒清掃も担い、患者さんや医療スタッフのために医療現場で活躍されています。



中川幸士南和広域医療企業団企業長から表彰

障害のある人の歯科治療

～誰もが安心して治療を受けられるために！～

障害のある人の歯科治療 Ⅰ

この子らは世の光 ～心にのこる言葉～

正田歯科医院 しょうだ あさお 正田晨夫院長（奈良県橿原市）



卒業後数年間地方の大学病院で研修していたころ、ある患者さんを受け持ちました。お口の中に生まれつきの形態異常のある 20 代の女性でした。おどろいたことにその年になるまで手術も受けさせてもらえず人目を避けて育てられたとのことでした。差別と偏見に満ちたそういった話はあの時代にはよく聞いたことがあります。

奈良医大麻酔科勤務を経て昭和 54 年秋に橿原市で歯科医院を開業し、翌年 4 月奈良県心身障害者歯科衛生診療所開設と同時にメンバーに入りました。障害をかかえたまま成長してゆく我が子を持つご父兄が、将来に対する不安と戦いながら健康であってほしいと頑張っておられる姿を目の当たりにした時、それまで障害児学級のことや養護学校の存在も頭の中でしか考えていなかった自分が本当に恥ずかしく思いました。むし歯の痛みさえ訴えることができない子らを見ているお母さんの辛さは言葉では表現できません。いかにこの社会が健常者中心、経済最優先であるかをつくづく感じました。せっかく歯科医になったんだから治療を通じて何とかしてあげなければ、という生意気な考えでしたが、志を共にする同僚たちと工夫しながらいろいろ取り組み始めました。

そのころ、マスコミでも世の中を避けるように施設に入所している子らに「この子らに光を」という言葉がよく使われました。いわく「恵まれない子らにあなたの優しさを分け与えてあげよう」。

平成 4 年のことです。ある施設の園長さんのお話を聞く機会がありました。そのお話とは、障害児の介護をし始めた若い職員のことでした。彼がある日「俺ってこんなに優しいところがあったのか」と自分で自分に驚いたと、「この子らといると自然と優しい気持ちになって、なんでもしてあげられる」と仕事仲間に語っていたという。支援してもらっているはずの「この子ら」は、実はその周囲にいる人間の内に秘められている優しさを引き出しているのだ、と園長は説かれました。この世の中は汚い矛盾に満ちており、そこに生きる私たちは同時に汚れている。しかし、この子らと接することでこの子らの本来持っている純粋さによって私たちの心が洗われる。すなわち「この子らは世の光である」。

私も障害のある子らと話をしたり治療をしながら、実はいつも「ひかり」をもらってきました。30 代半ばのまだ若かった私はよく我が子のしつけや学校のことで悩み、家では「こわいパパ」をやっていましたが、施設を訪問して帰った時はいつになく我が子の良い面ばかりを見ることができました。

歯科医院に治療に来られる障害のある子らはみな恐怖心をそのまま包み隠さず表現します。物々しい機械に囲まれ、けたたましい音からあのいやな臭いまで、それら全てが不安を掻き立てます。親御さんにゆっくりと様子を聞き、障害のある子らへ使う機械や音などひとつひとつ説明し、少しでも恐怖感をやわらげるといふこの大切な過程は、体調の悪い高齢の患者さんや、さらには認知症の進んだ方を治療する場合と全く同じで、医療の「基本のき」と言えます。当時のうちの若い勤務医にとっても、もちろん私にとっても机上では学べない経験をさせてもらいました。

この子らの澄んだ瞳に出会って初めて歯科医療の道を選んで良かったと感じたのは私だけではない。きっと多くいると確信しています。

◎正田歯科医院（近鉄八木西口駅 徒歩 6 分） 橿原市内膳町 2-7-9 電話 0744-24-4454

*NHK 奈良放送局から正田晨夫先生の障害者歯科治療現場が放映されました。(3/26)

障害のある本人が納得するまで、じっくり時間をかける歯科医は安心です！

親身に診てくださる歯科医は地域にいます。お問い合わせ、感想等は、ならチャレンジドまで。



言葉の壁があっても分かり合える

日本大学歯学部小児歯科学講座 白川哲夫教授（東京都）

東京都内にある私の病院には、外国籍の患者さんが多数来院します。

2年前のことですが、バングラディッシュ料理店のシェフのお父さんに連れられて5歳の男の子が虫歯の治療に来ました。お父さんは、「この子は賢いんだけど言葉をうまく話せない」とおっしゃいました。自閉症でした。

その日、お父さんの指示で仰向けになり、口を開けることはできましたが、診察用器具を口に近づけるとすぐ手が出ました。「普通に治療するのは無理か」と思いました。

でも「この子は賢い」を信じて器具を一つ一つ見せ、その器具で何をするのかを私が日本語で説明しお父さんに通訳してもらって、最初の日には治療をしないで終わりました。そのような日が何日か続き、やがて治療に慣れ、麻酔の注射も大丈夫になりました。

10回以上通って抜歯2本も無事済ませて治療完了になり、帰りがけにはバイバイしてくれるようになりました。お父さんの満面の笑顔がとても印象に残っています。



かかりつけ歯科医が生活支援で大切

篠丸歯科医院 篠丸哲也院長（香川県三豊市）

当院は開業34年目、私の次男がダウン症ということもあり地元の養護学校や現在通う小規模作業所とも長いお付き合いがあります。抑制器具（抑制ネット）は使用せず、時間をかけて意思の疎通を図りながらトレーニングや行動変容法を用いての治療や継続的口腔ケアを心がけています。

自閉症スペクトラムのあつし君も定期的な健診を始めてもう10年。最初は診察室への入室、チェア一座り、器具の使用など治療の順番を伝える「絵カード」を使ってのおそろおそろの治療からスタートし、お兄ちゃんとしての自覚や妹さんの協力もあって、私と同じくらいの体格に成長した今では、衛生士から名前を呼ばれると待合室で大きな声で返事をしてくれます。歯磨き習慣の定着とフッ化物応用で今月も永久歯はピカピカの虫歯ゼロでした。

歯の健康の長期にわたる維持は、障がい者の生活支援で大切な事です。その第一歩は「かかりつけ歯科医」を持つことです。受診を希望する歯科医院に事前に電話などで、障がいの程度や受診の理由などを問い合わせしてみてください。決して道は閉ざされていませんよ。

香川県には現在2か所の障がい者歯科診療専門機関の他、当院も含め55か所の障がい者歯科診療相談・協力医があります。障がい者歯科研修及び実習を受講した医院が県や県歯科医師会のホームページで公開され、受け入れ可能な障がいの程度や診療内容が開示されています。



食べることは生きること 最高の楽しみと喜び！

NPO法人きららの木 江川美奈子理事長（奈良市）

私には染色体異常で重度な知的障がいのある26歳の息子がいます。

息子の人生において、好きな物を食べることが最高の楽しみの大部分を占めると親心で思っています。幼少期からスナック菓子は減多に食べず、栄養管理含め歯磨きにはこだわってきました。

これまで虫歯受診を二度、じっとできないからという理由で断られたことがあります。これが障害の現実なんだと思い知らされた瞬間でした。現在は、林小児歯科学園前分院で検診を受けており、息子がリラックスできるよう、母は大好きな歌を歌いながら、歯科医の浦田京子先生も褒め言葉をシャワーのようにかけて下さっています。法人では月に一度、歯科衛生士の先生による口腔ケアを実施しています。虫歯の早期発見や歯磨き指導で、歯を守ろう意識の向上に繋がっています。

障がい故からの本人や保護者の遠慮、気遣いが少しでも軽減され、障害の壁がなくなる日、人は皆平等に受診できる歯医者さんが増えて下さることを願います。

南都銀行経営説明会

【受付】高等養護学校2年生2人 1月29日 ・大和高田文化会館さざんかホール



生徒たちは「いらっしゃいませ！」と元気よく挨拶をして、南都銀行社員さんと一緒にお客様（株主、投資家、取引先）、約1000人を迎えさせていただきました。

経営説明会の冒頭、司会者から「本日は就業体験として、高等養護学校生徒2名が受付活動でお手伝いをしています」と紹介してくださいました。

プロバスケットボール バンビシャス奈良

【受付係】奈良西養護学校生徒3人、高等養護学校卒業生1人 1月19日 ・奈良市中央体育館



con brio (コンブリオ) コンサート

【受付係】大淀養護、高等養護学校生徒3人 12月7日 ・奈良県橿原文化会館小ホール



生徒たちはプログラム、花を来場者へ渡させていただきました。

会場いっぱいの300人！なかまの思いがいっぱい！con brioさんの堂々とした演奏でした。

con brioさん（橿原市）は2011年結成、インドネシアの民族楽器「アングルン」を用い、「つなげよう 音もこころも」をテーマに月1～2回の練習を行っています。吉岡範子代表の熱意により、生徒・卒業生は大淀、明日香、高等養護学校卒業後もつながり音楽を楽しんでいます。

ならチャレンジド節分会

【参加】32人 2月2日 ・橿原市内膳町自治会館



◆参加者の感想◆

- ・僕は今日、司会をして本番はとてもきんちょうしていました。ぶじに司会ができて良かったです。
- ・とっても楽しかったです。歌のクイズも答えてうれしかったです。自己紹介の時、少し緊張しましたが、後はおかあさんが話してくれました。食事はとってもおいしかったです。
- ・どうぶつビンゴもまた変わって、おもしろかったです。今日は楽しかったです。

生徒卒業生たちが準備、買い出し、受付、司会を行ない、初めて節分会を開催しました。

一人ひとりが自己紹介、仕事、将来の夢などをみんなの前で語り、その後、手品、自前の動物ビンゴゲーム、豆まきなどを楽しく過ごしました。来年も開催します。

医大公開講座「くらしと医学」

【受付係】奈良東養護学校高等部2年生
2月8日 ・奈良県文化会館

生徒は手際よく資料の袋入れを行ない、その後、県立医科大学職員さんと一緒に来場者を迎えました。



かわしま なつき

川畷菜月さんの作品が表紙に採用 奈良西養護学校卒業生

～奈良県高等学校人権教育研究会発行の人権作文集～ 3月31日

【表紙の説明】 人権作文集の裏表紙から

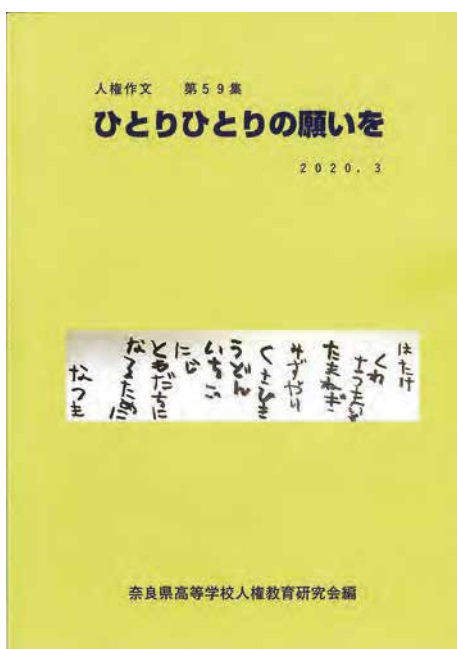
*表紙作品 「わたしのすきなもの」

奈良西養護学校高等部3年 川畷 菜月さん

《コメント》

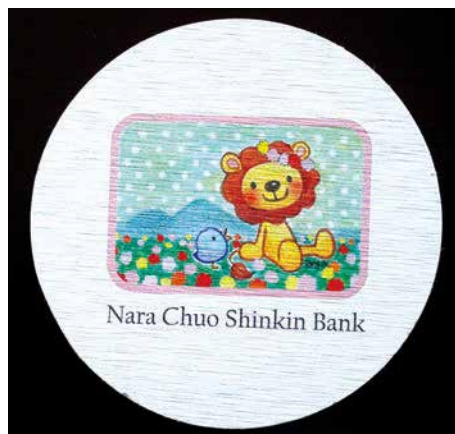
小学部に入った頃は不安がいっぱいで、先生にくっついてばかりでした。18歳になった私がこんなにたくさん好きなことができました。

この作品は、2019年8月に奈良公園バスターミナルで開催された「キラリと輝く！特別支援学校アート展2019」(主催：奈良県特別支援学校長会・NPO法人ならチャレンジド)に出品されました。



～奈良中央信用金庫～

岸本亜矢子さんの作品がお客様サービス品に



コースター

(同金庫キャッシュカードと同じデザイン)



奈良中央信用金庫では交流を深めてこられた岸本亜矢子さん（香芝市）の作品をコースター（4月）、うちわ（6月）に採用し、お客様へ配布しています。「かわいい！」と大好評です

第9回 キラリと輝く！特別支援学校アート展

第5回 特別支援学校と病院を結ぶ！

奈良県立医科大学附属病院アート展

中止のお知らせ

奈良県特別支援学校長会、奈良県立医科大学、奈良県立高等養護学校、NPO法人ならチャレンジドは、4月24日、新型コロナウイルス感染防止、人々の命と安全を守る観点から、8月開催の「キラリと輝く！特別支援学校アート展」、「特別支援学校と病院を結ぶ！奈良県立医科大学附属病院アート展」を中止する決定をしました。

児童生徒、卒業生のみなさん。

中止は本当に残念ですが、あなたたちが大好きな作品制作を続けられ、来年8月“アート作品”と出会えることをとても楽しみにしています。

来年2021年8月、笑顔がいっぱい！アート展会場でお会いしましょう。



奈良県共同募金会様から50万円の助成金！

～ありがとうございます～

チャレンジドニュース発行（年3回）経費に使用させていただきます。
ご寄付された皆様、奈良県共同募金会様、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染防止のため、しばらく活動（社会参加、職場実習）を中止します。

医療現場で奮闘される医療従事者に敬意を表するとともに、多くを学びます。「命」「医療」「暮らし」「人のつながり」を根本的に見つめ直し、長期的な覚悟で生活、活動に臨みます。

